

斗々屋×くるん京都 オープンミーティング

みんなで作る、 ごみを生まない「小売」

「量り売り」や「ゼロウェイスト」が小売の世界で注目されています。一方で「それは遠い世界の話」「ごみを減らさなきゃいけないのはわかるけど、うちではむずかしいよ」という声があるのも事実。でも、本当にそうでしょうか？
ゼロウェイストをコンセプトに掲げるスーパー、斗々屋の成功の背後には、それを支える買い手や作り手の存在があります。彼らとの対話を通して、持続可能な、これからの小売のかたちを探ってみませんか。

日時

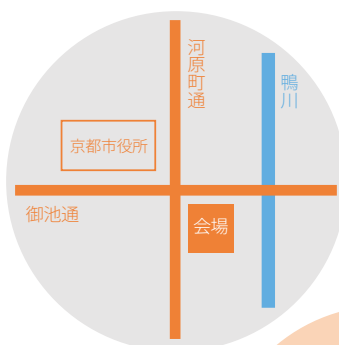
2024年 2月 22日 (木)
14:00 - 16:00 開場13:45

会場

QUESTION 4F コミュニティストeps
河原町御池南東角 京都信用金庫ビル | 地下鉄京都市役所前

定員

先着50名 事前申込優先 | 参加費無料



事前申込フォーム



イベント内容

- ・廃棄物の出ない仕入れ、家庭ごみを出させない小売とは？
- ・疑問にお答えします！ Q & A コーナー
- ・売り手のモヤモヤ、買い手のモヤモヤ。みんなで悩んで答えを見つけるクロストーク
(講師：株式会社斗々屋代表 梅田温子氏)



お申込み
お問い合わせ

くるん京都 <http://kurunkyoto.org/> kurunkyoto@gmail.com

FAXでのお申し込みも受け付けております。詳しくは裏面をご覧ください。

株式会社斗々屋

<http://totoya-zero.waste.com/>
instagram @totoya_kyoto



くるん京都

<http://kurunkyoto.org/>
instagram @kurun.kyoto

容器包装ごみと食品ロスをゼロにすることを目指すスーパーマーケット「斗々屋京都本店」(河原町通丸太町上る)を2021年7月にオープン。デジタル技術を用いて利便性を高め、約700品目の商品を量り売りで販売。バックヤードにおいてもゼロウェイストを目指すスタイルは全国的に注目を受け、ニュースなどでたびたび取り上げられています。新規開業支援や、スーパーマーケットのコンサルティング業務にも力を注ぎ、「地球1個分」の持続可能な社会の実現のために、多面的に奮闘しています。

2021年にスタートした市民プロジェクト。国籍や年代の異なる多様なメンバーが集まり、使い捨てのない循環する暮らしを目指して活動しています。

量り売り対応のお店、マイ容器でのお買い物を歓迎してくれるお店情報を集めた「くるん買い物マップ」をWebで公開。目印はステッカーと「マイ容器使えます」と書かれた木製プレート。ごみ処理施設の見学ツアーや、マイ容器ピクニックといったイベントも実施。「くるん山梨」がスタートするなど、他地域にも活動拡大中。

本イベントへの参加お申し込みは

①ウェブサイトもしくは②FAXからお願いします(定員50名/事前申込優先)

①事前申込フォーム



②FAX送付先



075-741-6673

お名前	参加人数
所属会社/店舗名等	電話番号
メールアドレス	
このイベントを何で知りましたか？ <input type="checkbox"/> くるん買い物マップ登録店	
斗々屋さんへのご質問などありましたら自由にお書きください	

主催：くるん京都 協力：京都市環境政策局地球温暖化対策室 / (公財)京都市環境保全活動推進協会

【2050年CO2ゼロどこでもトーク活用事業】

2050年CO2ゼロどこでもトークは、2050年CO2排出量正味ゼロの実現に向けて、一人ひとりが地球温暖化を自分ごととしてとらえ、環境と調和したライフスタイルへ転換するために、地域やコミュニティを対象にした気候変動や環境問題について学ぶプログラムです。

